

作業前の準備

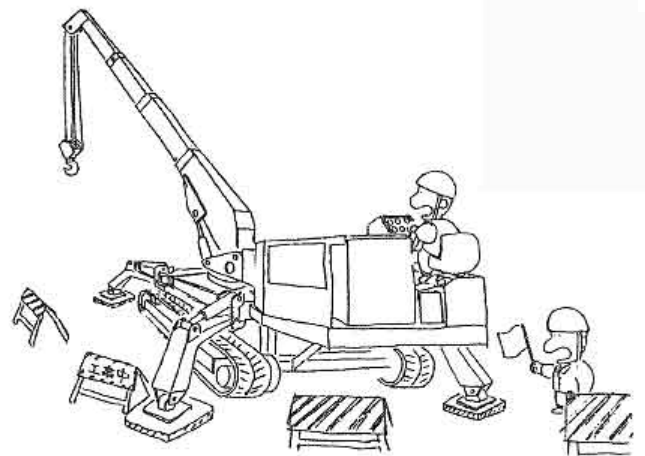
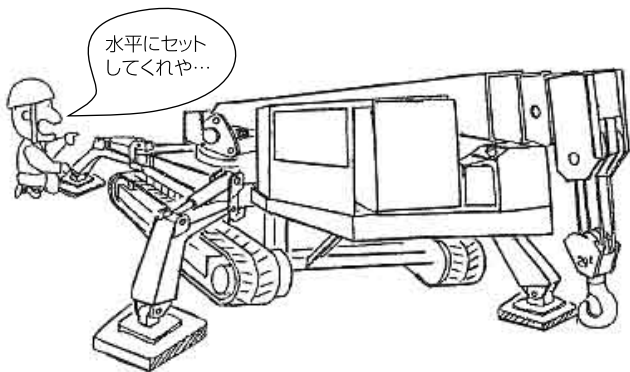
■ミニクレーンの設置

- 高所へ設置した場合は転落防止策を機械と建物に結びましょう。
※アウトリガを張らないでクレーンは使えません。
※荷を吊ったまま走行はできません。
- 定格荷重表を見て、荷役作業に最も有効なミニクレーン設置場所を決めます。
- 一番始めにまず、アウトリガを設置しましょう。
※収納状態からアウトリガを広げる時は油圧レバーNo.2, 3を「上」の方向に動かして2,3番のアウトリガを浮かします。
次にアウトリガ位置決めピンを抜いて広げてアウトリガの配置を決めます。
そのあとでNo.1,4を同じ要領で広げ配置を決めてアウトリガ位置決めピンを必ず差込みます。
※広げる配置によって吊り荷重が変わります。

- 機体は堅固な場所に水平になる様にセットしましょう。
※地形・地盤の悪い場所は十分養生を行ってからアウトリガを接地しましょう。
- 4本のアウトリガを均等に張りましょう。
※アウトリガは油圧レバーを2本ずつ同時に「突」側に操作すると、この2本が平均に張れます。
前側2本ずつ、後側2本ずつの様に操作して下さい。
- 水準器の玉が真中になる様にアウトリガの張り方を調節します。

■作業場所の安全対策の実施

- 走行中の他の車両や通行中の人に対する措置を行いましょう。
- ※標識、セーフティコーン、バリケード等の設置、迂回路の設定



作業開始前の点検

毎日使用前に必ず始業点検をして下さい。

- ラジエータの冷却水、エンジンオイル、燃料、作動油量をチェックしましょう。
- ワイヤ巻上げウインチ、起伏、伸縮、旋回が正常に作動する事を確認して下さい。
- 巻上げワイヤの損傷のチェックをしましょう。

